

GMO フリーゾーン運動全国交流集会 in えひめ (3/1・2) に参加しました！！ ※ ～「食べ物のことを考える」今、ここから、私たちから～
 ※遺伝子操作された（遺伝子組み換え・ゲノム編集など）作物・魚・食品を拒否し、栽培・養殖させない、流通させない、なるべく食べないという取り組み



～ 委員会のこれは知ってほしい！！ ～
 今回なぜ愛媛での開催になったのか？

みなさんゲノム編集食品をご存じですか？国の安全性審査や環境影響評価がないまま流通。さらに食品表示義務がなく、消費者にはゲノム編集されたものなのかどうか分かりません。このゲノム編集技術を使って柑橘類開発を積極的に進めているのが愛媛県なのです。その地から改めて遺伝子操作されたものについて考える、情報発信をすることとなりました。

～ 参加者の声 ～

遺伝子操作された食べ物が出回っているにも関わらず、世間の関心の低さと危機感をもって活動をされている方たちの熱い思いに触れて、私はブロック企画や地区企画で学んだことを伝えていかねばと感じました。食べることは生きること、一人一人は小さな力だがみんなで行動に起こせば社会も変えられる、という実行委員の皆さんのメッセージを受け、私の意識が変わった2日間でした。

（門真ブロック大塚理事）

昨年の熊本集会では『世界の合言葉は「危ないものは日本へ」と言われている』ということを知り、衝撃的だった。ゲノム編集のものは市民の反対運動が多く世界的にはほとんど流通していないが、日本では流通している。日本メディアではほとんど報道されず情報が少ない。その影響なのか遺伝子操作された作物や食品に対する私たちの認知度や関心が低く、いつのまにか日本はゲノム編集食品の最先進国になってしまっている。これまでの GM 作物は海外産、でもゲノム編集作物・食品は日本産。ふるさと納税などいつでもぼちっと押せば買ってしまう現状。私たちは正しく知って判断していきたいものですね。地区やブロックに出前講座で行きますのでぜひ情報共有しましょう。そして消費材の良さを改めて知り、利用し続けましょう。それが明るい未来につながるはず。(NON-GM 委員会多田)

「遺伝子組み換え作物を栽培して欲しくない」
 「遺伝子組み換え食品を買いたくない・食べたくない」と思う方！
 『GMO フリーゾーンサポーター宣言』をしませんか？？

誰でも宣言出来ますよ。組合員、非組合員でも可能。
 宣言票提出された方にはかわいいサポーター証明書シールをプレゼント♪
 配達便でお届けします。 下記を切り取り、配達職員に渡してくださいね。

.....きりとり.....

行き先：茨木本部 組織運営課 (NON-GM 委員会)

『GMO フリーゾーンサポーター宣言』します。

■宣言者名： _____ ■宣言年月日： _____ 年 _____ 月 _____ 日

■住所： _____ 都道府県 _____ 市 _____ 区 _____

■支所・配達曜日・配達職員： _____ 支所 _____ 曜日配達 _____ コース _____

※記入された情報は規則に沿って管理し、生活クラブ生活協組大阪の活動以外の目的に使用しません。

お問合せ先 生活クラブ生活協組大阪 組織運営課 TEL072-641-5561